

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

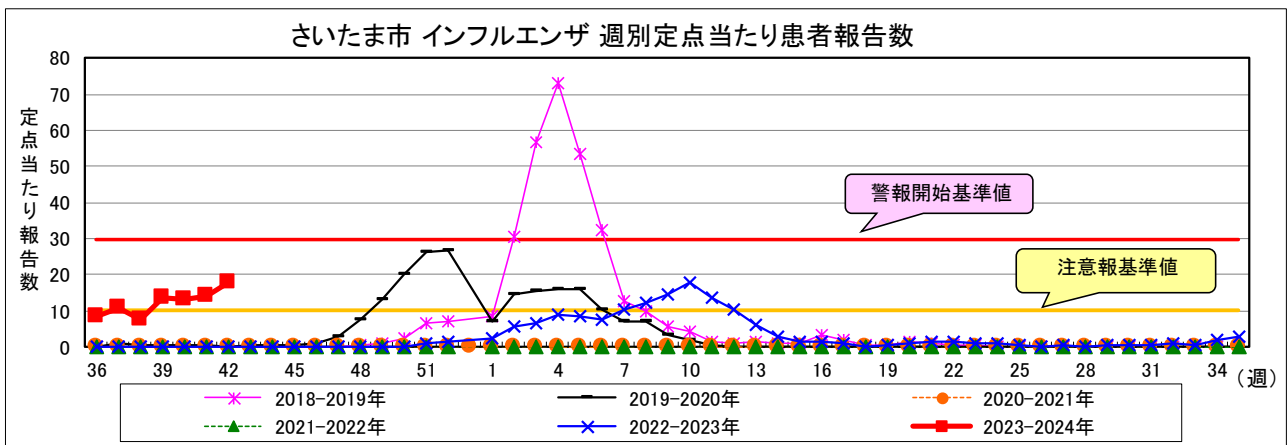
2023-2024年シーズン 第42週(10月16日~10月22日)

※さいたま市では小児科・内科診療を行っている43か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、基幹定点医療機関(1か所)の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は773人、定点当たり報告数は17.98人となりました。第42週も注意報レベルが継続しています。また、基幹定点医療機関から入院患者3人(A型)の報告がありました。

インフルエンザの予防及び感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、9月から翌年の8月までを1シーズンとして、グラフを作成しています。

2. 市内病原体定点等からのインフルエンザウイルス検出状況

第42週においては、AH1pdm09が2件、AH3亜型(A香港型)が3件検出されました。なお、2023-2024シーズン第42週までにおいては、AH1pdm09が8件、AH3亜型(A香港型)が12件検出されています。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報によれば、2023-2024シーズン第42週までに全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09が69件、AH3亜型が237件、B型ビクトリア系統が2件となっています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(2023-2024シーズン直近)

検体採取週	集計期間	検出数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2023年 第39週	9/25 ~ 10/1	2	-	2	-	-
第40週	10/2 ~ 10/8	4	1	3	-	-
第41週	10/9 ~ 10/15	1	-	1	-	-
第42週	10/16 ~ 10/22	5	2	3	-	-

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(各シーズン合計)

検体採取シーズン	検出数	インフルエンザウイルス			
		AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2019-2020シーズン	62	49	1	-	12
2022-2023シーズン	35	-	32	-	3
2023-2024シーズン※2023年第42週まで	20	8	12	-	-

※2020-2021シーズンおよび2021-2022シーズンはインフルエンザウイルス検出がありませんでした。

★令和5年10月24日16時30分現在の速報です。